

湧水郷

嘉島西小学校
学校だより 第16号
令和2年3月16日 文責 信國

感染症拡大防止のため臨時休校を延長

新型コロナウイルスの感染症の終息がまだ見えないことから、熊本県教育委員会の方針及び要請を受け、本町の方針を決定しました。

延長する期間：令和2年3月24日（火）まで

ただし、児童の健康観察や臨時休業および春休みの生活についての指導、プリント配付等のため本日以外にも登校日を設定します。

登校日	6年生	3月19日(金) 8:15まで登校～修了式、卒業式練習(11:20頃下校)
		3月23日(月) 8:15まで登校～卒業式(11:35頃下校)
	1～5年生	3月24日(火) 8:15まで登校(登校班で)～修了式(11:35頃下校)

WHO(世界保健機構)は、先日「パンデミック(世界的大流行)」との見解を示しました。ただ「各国が対応策を強化すれば制御可能」との前置きがついています。国の対応策には限りがあります。一番効果的であるのは、わたくしたち一人一人が自分の健康に気を付け、感染予防策をとることであると考えます。そこで、特に次のことに留意いただくとともに、子どもたちにご指導願います。

- 手洗い、うがい、部屋の換気をこまめに行う。
- 人混みを避け、外出時にはマスクを着用する。
- 規則正しい生活を送る。



※臨時休校の意味を考え、友達同士誘い合って遊ばないこと。(家の近くで縄跳びをするなど体を動かすことは大事です。おうちの方と一緒にいれば、学校の運動場で運動されてもかまいません。)

今回の措置で、3月2日(月)から春休みまで臨時休校となりました。年度末の1ヶ月が全部休校になるなどかつてなかったことです。それだけに、ことが重大であることを認識するとともに、子どもたちが本来するはずだった1年間のまとめ、この1年の成長をみんなで振り返り喜び合うことができないのは担任として、学校としてとても辛く、悔しく思っています。そして何より6年生の大事な卒業式に在校生や来賓の方が出席できないことを、6年生に申し訳ないと思っています。しかし、在校生が6年生に感謝の思いを持ち、卒業をお祝いする気持ちには何ら変わりはありません。卒業式には、何らかの形でそれを示すことができるよう考えています。

児童の皆さんへ(おうちのかたと いっしょに よんでね)

皆さんの健康を、命を守るための臨時休校です。その意味をよく考え、こまめな手洗いなど、自分の健康を守る努力をしましょう。



家でチャイムは鳴りません。時間割が決まっているわけでもありません。自分で考えて、計画を立てるなどして1日の時間を大事に使いましょう。考えたことは、お家の方に話してください。きっといいアドバイスがもらえるはずです。このピンチを自分の成長のチャンスに変えるのはあなた自身です。頑張りましょう!!

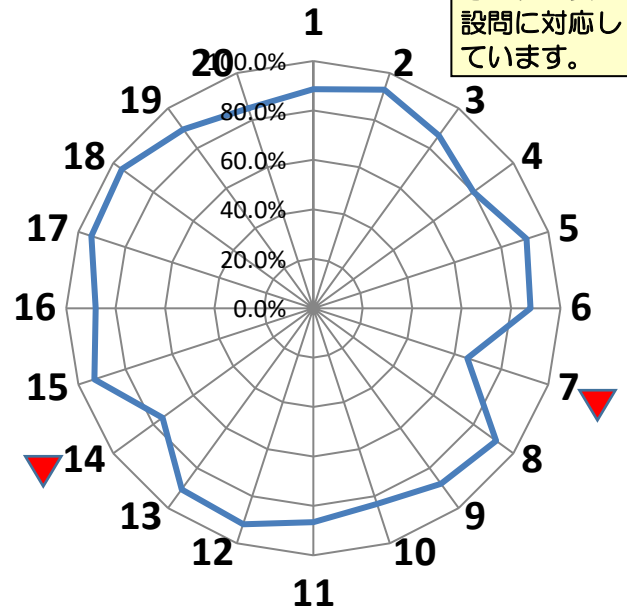
校長 信國

保護者の皆様による学校評価アンケート結果

お忙しい中、アンケートにお答えいただきありがとうございました。

※グラフの番号は、左表の設問に対応しています。

番	評価項目
● 1	学校は、学校の教育方針等についてわかりやすく伝えている。
★ 2	子どもは、楽しい学校生活を送ることができている。
3	子どもは、意欲的に授業に取り組んでいる。
4	子どもは、学習したことを理解できている。
★ 5	生活科や・総合的な学習等では、体験活動を生かした学習を工夫している。
6	学校は、思いやりや感謝の心などを大切にする道徳教育に努めている。
7	子どもは、学校や地域であいさつができている。▼
★ 8	子どもは、友だちとなかよくしている。
9	先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めている。
10	子どもは、きまりやマナーを守っている。
11	学校は、子どものことについての悩みや相談に応じている。
★ 12	学校は、子どもの安全と事故防止に努めている。
★ 13	子どもは、交通ルールを守っている。
14	子どもは、進んで外遊びやスポーツをしている。▼
★ 15	学校では、花壇や掲示物など校舎内外の整備がされている。
16	学校の施設・設備は、安全に配慮して整備がされている。
★ 17	学校に電話したり、来校したりしたときの対応が親切である。
★ 18	学級通信等で、学校の出来事や子どもの様子を伝えている。
● 19	学校が公開している授業参観や行事等は、参加しやすい。
● 20	学校とPTA・地域は連携しながら教育活動を進めている。



グラフに示す割合は、肯定的な回答である「よくあてはまる (A)」と「だいたいあてはまる (B)」を合わせたものです。

左表の 20 項目についてお尋ねしたところ、結果は上のレーダーチャートのようにになりました。

肯定的な意見が 90% を超える項目 (★) は、2「楽しい学校生活」、5「体験活動を生かした学習の工夫」、8「友だちと仲よく」、12「事故防止」、13「交通ルールを守る」、15「校舎内外の美化」、17「電話対応等」、18「学級通信等」でした。

この他に昨年度の同時期と比較してプラスとなった項目 (●) のは、1「学校の方針」、19「授業参観等の参加しやすさ」、20「PTA・地域との連携」でした。反対に依然低い (80% を割る項目 ▼) のは、7「あいさつ」、14「外遊び・スポーツ」でした。

これまでもお伝えしているように、子どもたちに行ったあいさつに関する調査では、毎回向上が見られます。本校職員も、校内でのあいさつはよくなってきたとの見方です。しかしながら、朝の交通指導に立った時は、「声が小さい」や「声をかけてもいない子もいる」といった意見が聞こえてきており、地域でのあいさつが課題との認識です。また、外遊びをあまりしないということは、ゲームやSNS等のメディアに触れる時間が多いということでしょうか？このことについては、学校では保健室や生徒指導、専門の方の講話等で指導を行うとともに、御家庭でのルールを決めて使用するということをお願いしているところです。

学校ではこれからも職員と児童と協力して取り組んで参ります。ご家庭や地域の皆様からのご指導もよろしくお願ひします。また、自由記述の欄には感謝の言葉、ご批判等様々にいただきました。それらも含めまして、皆様の評価を真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしてまいります。ありがとうございました。